

ima\*ichi 2023 12

No.  
98

イマデガワでイチバンの地域情報誌

# イマ\*イチ

同志社大学 同志社大学  
今出川校地 × 広告研究会  
学生支援課 add's



特集  
「結」

連載「これがキョウジュの生きる道 2023」

**廣田 浩** 教授  
(同志社大学法学部法律学科)

企画

**つながり**

コラム

ほっこりあたたまる、  
私の冬

TAKE FREE

# 特集 『結』

一年を結ぶ

人と人を結ぶ

次の年へ結びつなげる

## 目次

p02 河村食堂

p03 cafe cirque

p04 うつわ haku

p05 Coffee Base NASHINOKI

p06 特集地図

p08 企画「つながり」

p10 連載「これがキョウジュの生きる道 2023」

p12 出張版スポーツアトム

p14 キャンパスインフォメーション

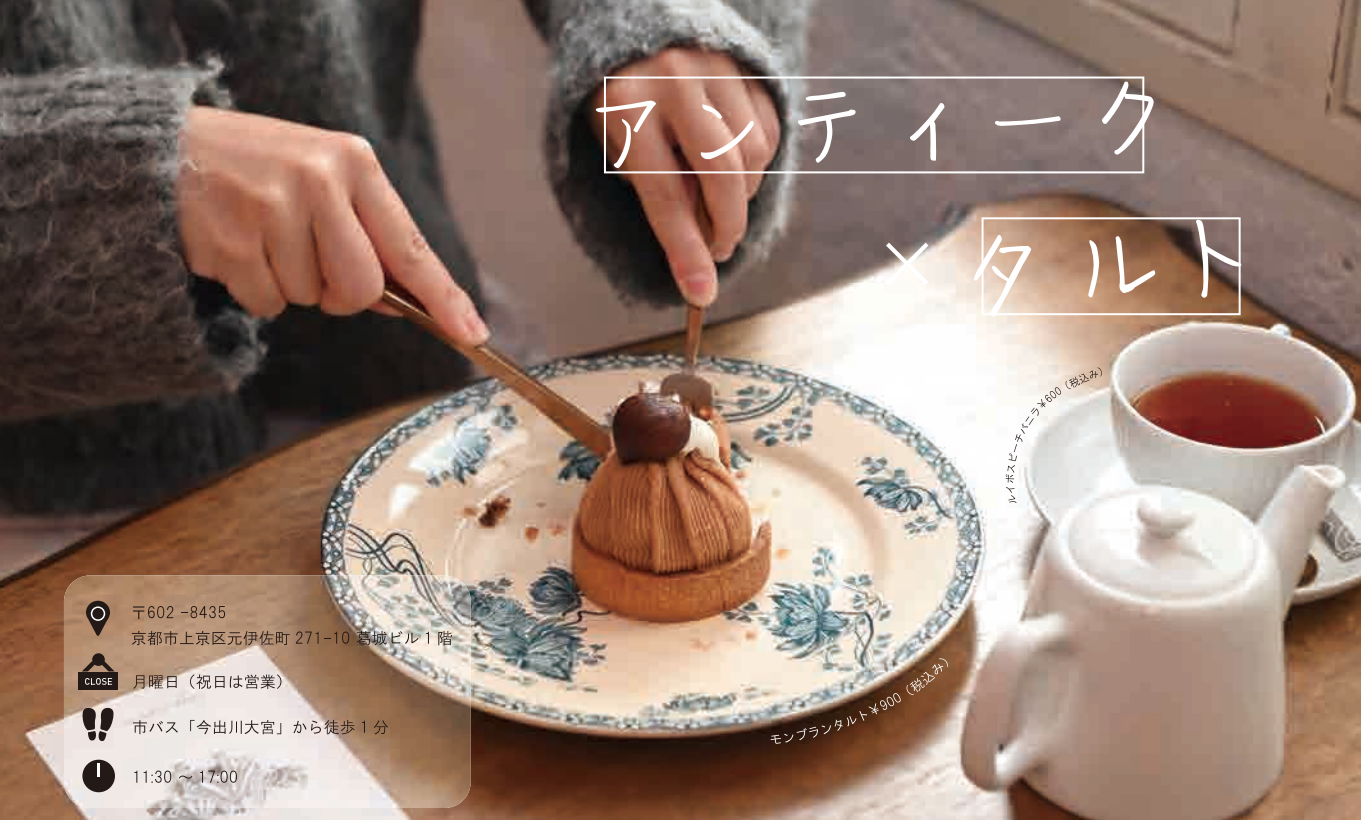
p16 WOT・CT

p18 ボランティア支援室からのお知らせ

p19 コラム「ほっこりあたたまる、私の冬」

p20 編集後記・読者プレゼント





# アンティーク × タルト

〒602-8435  
京都市上京区元伊佐町 271-10 碧城ビル 1 階

月曜日（祝日は営業）

市バス「今出川大宮」から徒歩 1 分

11:30 ~ 17:00

モンブランタルト ¥900 (税込)



今回いただいたのは、「モンブランタルト」と紅茶の「ルイボスビーチバナナ」。モンブランタルトは、栗のムースが濃厚で秋を感じることもできる一品だ。紅茶は、桃とバナナの香りが豊かで、すっきりとした味わいがあった。

## 02 cafe cirque

フランスを京都で感じる  
堀川今出川のすぐ近くに佇む、「cafe cirque (カフェシルク)」。アンティークの家具に囲まれた空間で、フランス菓子を楽しむことができるお店だ。

店主が仕事でフランスを訪れた際、街の雰囲気の良いが仕事のストレスを忘れさせてくれたそう。「素敵なフランスの雰囲気を地元である京都で手軽に感じてもらいたい」という思いから、この店を開店した。お店の名前に含まれる「cirque」という言葉は、フランス語の「サーカス」という意味から名付けられたものである。まるでサーカスのように、お店の空間全体を楽しんでもらいたいという願いが込められている。

自分だけの空間を楽しむ  
cafe cirque の特徴は、自分の好きな空間をつくり、楽しむことができるということだ。タルトとドリンクはもちろん、タルトをいただくお皿と席も全て自分で選び、自分だけの空間を楽しむことができる。さらに、お皿はアンティークのもので、店主がフランスで購入してきたものだそう。これらのこだわりが、まるでフランスに来たかのような気持ちにさせてくれる。



▲ アンティークな店内

# 01 河村食堂

愛情感じる路地裏洋食屋  
地下鉄「今出川」駅から徒歩10分、メインストリートから逸れた住宅街の路地裏に河村食堂は位置する。河村食堂は夫婦で営む家族経営の洋食屋で、笑顔が優しい奥様が迎えてくれる。開放的な店内は木を基調とした温かい雰囲気、近隣の人々や同志社大学の学生が多く訪れるという。

こだわりのハンバーグ  
今回ご紹介するのは気まぐれランチプレートBだ。ハンバーグを一口頂いた瞬間、幸福感が脳天を突き抜けた。大人気のハンバーグは新鮮な佐賀牛、山形豚を使用し、15〜20分程じっくり高温で焼きあげられる。「ハンバーグはこうあってほしい」という店主の理想が詰まっており、素材や配合、焼き方にこだわったハンバーグは肉肉しく、口に入れた後も肉汁が止まらない。キュッと身の引き締まったエビフライや、隠し味にチーズを用いた濃厚なクリームコロッケも絶品だ。メニューの随所に散りばめられる繊細なこだわりには感嘆せざるをえない。寒い時期には、信楽焼の陶板鍋を使ったぐつぐつとたぎるハンバーグステーキが人気になるそうだ。

気まぐれランチプレートB  
¥1750 (税込み)

目指すは「令和の洋食」  
レトロな洋食を新しい形で伝えていく、ということも河村食堂の魅力の一つだ。元々はホテルで勤務していた店主。開店当初はレトロな洋食を参考にしていたが、それから11年、イタリアンでの経験を活かしながら、お客さんの舌に寄り添う形で絶えず進化を続けてきた。自分たちが昭和の洋食を真似たように、これからの世代に真似てもらえるような洋食を作りたいという想いがあるそうだ。進化を続ける河村食堂の今後にも目が離せない。

暖かな雰囲気の店内

# 路地裏 × ハンバーグ

〒602-0942  
京都市上京区小川通元誓願寺下る鞠屋町 499-23

日曜日+不定休（ディナーは火、木、土のみ営業）

アクセス 地下鉄「今出川」駅から徒歩 10 分

11:30~14:30 (L.O. 14:15)  
17:30~20:00 (L.O. 19:45)



# 04 Coffee Base NASHINOKI



■ 名水で淹れるコーヒー  
京都御苑の東に位置する梨木神社。その境内にスペシャルティコーヒー専門店「Coffee Base NASHINOKI」はある。御所から移築された茶室として利用されていたという建物は、白と黒のシックな雰囲気な改装され、新旧が融合した店内空間となっている。

Coffee Base NASHINOKIでは、現存する唯一の京都三名水「染井の水」を全てのドリンクに使用している。「染井の水」は甘くまろやかな味が特徴であり、コーヒーも雑味が少なくすっきりとした口当たりになる。

■ 唯一無二の味わいを  
さらに特徴的なのは完全予約制の「コーヒーコース」。複数のコーヒーと和菓子が60〜90分かけて順番に提供される。抽出方法による味の違いや和菓子との組み合わせで、コーヒーの新たな発見ができること間違いなし。

神社の境内で、名水を使用したコーヒーを和菓子とともに味わう。慌ただしく年末が近づく中、この唯一無二の味わいで穏やかなひと時を過ごしてみたいかだろうか。

■ コーヒー × 和菓子  
今回いただいたのは「ドリップコーヒーと栗まんじゅうのセット」。コーヒーは程よい甘みと酸味があり、まろやかで飲みやすい。この飲みやすさには、名水の使用だけでなく、コーヒー豆や焙煎の工夫も関係している。旬の豆をミックスした中煎りと深煎りに加え、シングル豆もあり、店主は「お客様の好みや気分を大切に、全員に美味しく飲んでほしい」と語る。

さらに、栗一粒が丸ごと入った栗まんじゅうの甘みは、コーヒーとの相性が抜群である。コーヒーといえば洋菓子和合わせることが多い中、Coffee Base NASHINOKIでは和菓子との組み合わせを楽しめる。京菓子司金谷正廣から取り寄せた栗まんじゅうの他にも、イベントの時期には新たな和菓子を提供することもあるとのこと。

## 名水コーヒー × 和菓子

〒602-0844  
京都市上京区染殿町 680 梨木神社境内  
無休  
市バス「府立医大病院前」から徒歩 4 分  
10:00 ~ 17:00

縁側やお庭でもコーヒーをいただける。  
天気の良い日はお庭日和。

ドリップコーヒーと栗まんじゅうのセット  
¥920 (税込み)

# 03

## うつわ haku

1. 釉薬の粘性と窯の中の温度とのバランスによって現れる銀の粒 (gin drop) は、まるで一粒ずつ付けたかのような美しさである。
2. 釉薬 (ゆうやく) について、原料や温度等の組み合わせの実験を続けているひろすえさん。「釉薬はうつわの表情を決めるもの」と語る。
3. 京町家を改装した建物。住宅街の中で目に留まる。

人 × うつわ



1  
gin drop mizu (S)  
¥7,865 (税込み)

■ 料理を引き立たせる「うつわ」  
塔ノ段通りの静かな住宅街の中に佇む「うつわ haku」。京都を代表する陶芸家、ひろすえたかさんが主宰するアトリエショップであり、白で統一された店内には穏やかな時間が流れている。

店名に含まれる「haku」は余白の「ハク」を指している。ひろすえさんは、主役は盛り付けた料理という考えの下、華美になりすぎないシンプルなおうつわ作りを心掛けています。また、釉薬 (ゆうやく) の研究に励み、様々な表情のおうつわを生み出している。釉薬とは、うつわ表面のガラス膜のことであり、汚れを付にくくする効果がある。同じ釉薬であっても、原料の調合や焼成する温度等によって、色や雰囲気が変化するのだという。それらの組み合わせについて実験を続けながら、料理を引き立つうつわを追求している。



色の組み合わせが綺麗な mizu cup。五つ星ホテルや旅館等でも使用されている。

■ 銀の粒 (gin drop) の壮大さ  
「うつわ haku」の独特な製品のひとつに、銀の粒 (gin drop) のあるお皿やコップが挙げられる。これは25年前、ひろすえさんが熔接バーナーを使って焼成した際に偶然現れた現象なのだとか。自然現象ではあるが、よりきれいに粒を表現できるように、釉薬の粘性と窯の温度とのバランスの研究を重ねているという。さらに、粒が丸状で浮き出ることには惑星の円周軌道も影響しているそう。gin drop の壮大さや奥深さを感じることもできる。

■ 人 × うつわ  
「うつわは、使う方を楽しんでもらって初めて作品になる。だから、実際に日常生活で使うお客様の喜びを考えることで、人とうつわが結ばれていく」と語るひろすえさん。一つのおうつわから、料理の美味しさや人々の笑顔へと結び繋いでいく。工夫が施されたひろすえさんのうつわを手に取り、ぜひその想いを感じてほしい。

〒602-0815  
京都市上京区上塔之段町 469  
月・水・木・金  
地下鉄「今出川」駅から徒歩 8 分  
12:00 ~ 17:00



2

3





- p.02 ▶ 河村食堂
- p.03 ▶ cafe cirque
- p.04 ▶ うつわ haku
- p.05 ▶ Coffee Base NASHINOKI

アンティーク × タルト

② cafe cirque

- 〒 602-8435  
京都市上京区元伊佐町 271-10 葛城ビル 1 階
- 月曜日 (祝日は営業)
- 市バス「今出川大宮」から徒歩 1 分
- 11:30 ~ 17:00

路地裏 × ハンバーグ

① 河村食堂

- 〒 602-0942  
京都市上京区小川通元誓願寺下る靱屋町 499 - 23
- 日曜日 + 不定休 (ディナーは火木土のみ営業)
- 地下鉄「今出川」駅から徒歩 10 分
- 11:30 ~ 14:30 (L.O. 14:15)、17:30 ~ 20:00 (L.O. 19:45)



# 特集「結」MAP



烏丸通

同志社大学  
今出川キャンパス

同志社女子大学

同志社女子中・高

人 × うつわ

③ うつわ haku

- 〒 602-0815  
京都市上京区上塔之段町 469
- 月・水・木・金
- 地下鉄「今出川」駅から徒歩 8 分
- 12:00 ~ 17:00

名水コーヒー × 和菓子

④ Coffee Base NASHINOKI

- 〒 602-0844  
京都市上京区染殿町 680 梨木神社境内
- 無休
- 市バス「府立医大病院前」から徒歩 4 分
- 10:00 ~ 17:00

京都御所







お茶のいい香り漂う店内



色とりどりの茶道具



**心も身体も癒やされるお店**

店内に入ると、お茶のいい香りが一気に鼻に抜け、喫茶スペースの奥にある庭から自然を感じる事ができる。また、インテリアは茶屋ならではのものが豊富だ。例えばテーブル。これは茶箱にガラースと車輪をつけてリメイクしたもの。テーブルの中には、様々な茶道具が飾られている。これはお母様のご友人のアイデアで、美しい品々を近くでみることでできる貴重な機会である。そして上七軒にお馴染みのものもある。それは芸舞妓さんの名前が書かれた、多数の団扇やお札である。多くの芸舞妓さんに愛されているお店ということだ。

メニューはほうじ茶パフェや抹茶ラテなどのお茶を活かしたのから、お茶そのものを楽しめるものもある。抹茶セット

トは、たててくれたお抹茶に和三盆の本場・四国地方から取り寄せている干菓子、そして羊羹がセットになったものである。和三盆の色や形は季節によって変わる。例えば、春は梅や桜、夏は水鳥というようにだ。取材に伺った際は秋だったため、黄色とオレンジ色のみじであった。季節を感じる事ができ、なんとも奥ゆかしい。お抹茶は苦すぎず、干菓子と羊羹の上品な甘さにピッタリである。

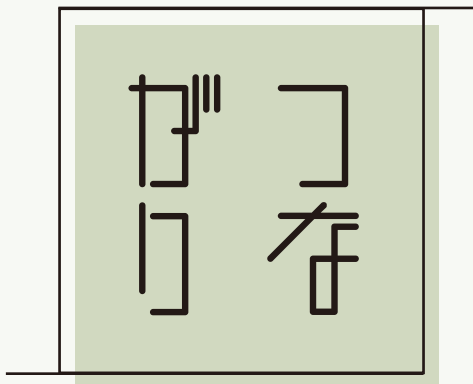
ここで筆者は、お抹茶と聞くと作法に気を取られて緊張する人が多いかもしれないと考えた。佳美さんに本来の嗜み方を尋ねると、初めにお菓子、その後にお抹茶をいただくとのこと。しかし佳美さんは「お客様にはのんびりとした空間でおしゃべりをしながら自由に楽しんでほしいから、作法を心配する必要はない」と笑顔で語る。さらにお茶は身体に良い

という耳よりな情報も聞くことができる。お茶は健康に良く、日常的に飲んでいる方は長生きの方が多いそう。通われているお稽古内でも話題になったのだとか。

ここ「山城家茶舗」では、佳美さんの優しい人柄や美味しいお茶と甘味、ゆつたりとした空間があいまって、丁寧にたてられた本格的なお抹茶を気兼ねなく堪能することができる。そんな「山城家茶舗」に立ち寄り、心も身体もホッとしてみたいだろうか。

## 店舗情報

- 〒602-8395 京都市上京区今出川通御前通東入社家長屋町 673-2
- 水曜日
- 嵐電「北野白梅町」駅から徒歩 13分
- 11:00 ~ 17:00



このコーナーは、「イマ\*イチ」をきっかけに「今出川地域」を知り、そして新たな出会い・繋がりの創出を目指したものである。

今回は10月号に掲載した「鮮芳月」の店主・岸本さんご紹介により、「山城家茶舗」へ取材に伺った。

「鮮芳月」と「山城家茶舗」のつながりは、両店が上七軒に店を出す前まで遡る。岸本さんがお店で提供のお茶を探していた際に、現在お店を切り盛りしている相澤佳美さんのお祖母様に出会ったそう。そのお祖母様が千本鞍馬口で営んでいた茶屋を上七軒で復活させ、そのあと両店舗は再度繋がった。

現在は、お祖母様とお母様からお店を引き継いだ佳美さんがお店を経営している。受け継がれる「山城家茶舗」の魅力に迫る。

**自分のできることを**

佳美さんは、お母様が店舗を改装し喫茶営業を始めたことがきっかけで、お店を手伝うようになった。しかし手伝うといっても週に一度のみ。スーパーで販売する商品の準備で忙しかったため、喫茶営業は日曜日だけだったからだ。そのうちに「週一回の営業では喫茶スペースがもったいない」と、意を決して平日の営業を佳美さんがひとり始めた。

当初はお店を切り盛りすることに引け目を感じていた佳美さん。「お茶を極めたわけではない私が茶屋を営んでいいのだろうか」と思っていたからだ。これまでの人生でお茶と関わることは少なく、学校を卒業してからも保育士として働いていた。

平日営業をはじめてからは努力の毎日であった。まずお茶のお稽古に通って作法を学び、独学で専門知識も学んだ。さらに、喫茶の向上を目指して、新しいメニューや商品を考案。「あんみつ」や「ぜんざい」をメニューに加え、苦みが得意でない人でも楽しめるようにした。また観光客やお茶に馴染みがない人向けに、お土産やお試用にピッタリな少量の茶葉販売も始めた。

こうして約10年間お店を営んでいる佳美さんだが、保育士としての一面もある。以前勤めていた保育園からのお願いで、お手伝いしている。開店前の午前だけならできると引き受けたそう。茶屋の営業と保育園のお手伝いを両立できていることも、佳美さんのこれまでの努力の証だろう。



抹茶セット 700円(税込)  
和三盆と羊羹、抹茶のセット



風情ある上七軒の茶屋「山城家茶舗」  
優しいお人柄が魅力的な佳美さん



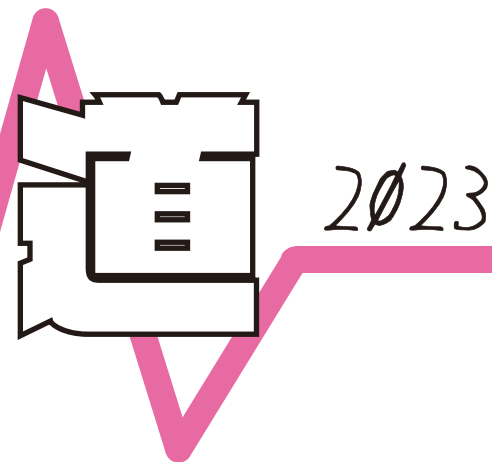




**\*キョウジュが3度経験した「一生に一度の仕事」**

- ① ラバイン訴訟和解：法務担当者として16年続いた訴訟の和解交渉を担当。
- ② 海外当局調査対応：他社のカルテル調査に関連した嫌疑。数年の努力の末、京セラの潔白を証明した。
- ③ 大型訴訟と和解交渉：太陽電池の主原料の長期購入契約をめぐる事件。キョウジュにとって人生3度目の「一生に一度の仕事」となる。

**これがキョウジュの生きる道**



**38年間の実務経験を活かした  
教えを実践するキョウジュ**

小雨の降る肌寒い秋の日、廣田浩キョウジュは「教授としてはまだ若葉マーク」と笑いながら、温かい雰囲気ですぐ取材班を迎えてくれた。廣田キョウジュは、今年の4月より同志社大学法学部法学学科に就任した新任の教授。38年間に渡りグローバル企業で法務を担当した経験と、teachingに重きを置くアメリカのロースクールへの留学経験を活かした授業を展開している。2023年度最後となる「これがキョウジュの生きる道」では、そんな実務経験に基づく授業で、生徒を魅了するキョウジュの人生を辿っていく。

同志社大学 法学部法律学科 教授

廣田 浩

「恩師の一言に導かれ選んだ法律の道」

「本当は文学部とか、そっついでしょをやりたかったんですよ。」と話すキョウジュ。高校時代に出会った尊敬する先生が京都大学の文学部出身だったことが文学部への進学を志したきっかけだったという。しかし、「より漬しがきく学問を選べ。文学は趣味でやったらええ」という先生の一言で志望学部を法学部へ転向。当初の意思とは裏腹に選んだ法学部であったが、そこで多くの友人に出会い、充実した学生生活を送る。法学についても、普段は意識されないが、経済活動を支える社会のインフラのような役割を持つものだという捉え方をするようになった。

大学卒業後は、自身が生まれ育った京都に本社を置く京セラ株式会社に就職する。新入社員が多くが営業といった他の部署に配属される中、キョウジュが入ることになったのは大学時代の学びが活かせる法務部。入社当時は法務部の社内的地位が低かったこともあり、新卒で法務部に配属されたのはキョウジュ一人だけであった。ひどい時は3人で法務の仕事にあたるなど、最初の数年はとにかく大変だったという。「初めのうちは自分の仕事に自信を持てなかった」と話すキョウジュであったが、目の前の仕事に一つ一つ向き合っていく中で、法務における知識を着実に増やしていった。「石の上にも3年」という言葉にもあるように、「ちゃんね」と思っても3年くらいは続けてみるのが良い」と話す。

「留学1年度の「一生に一度の仕事」。

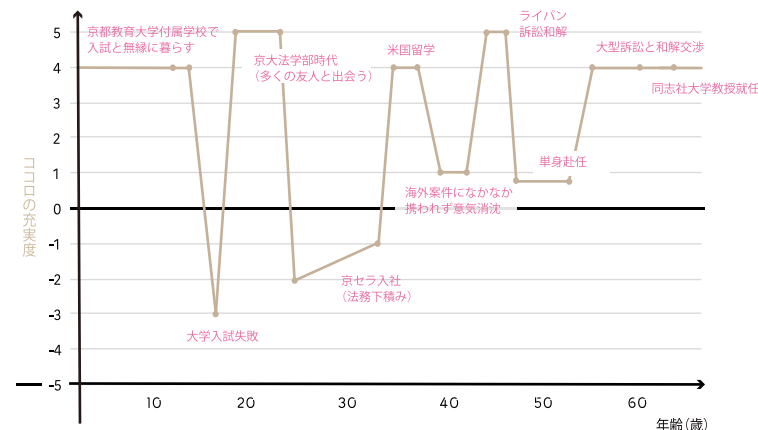
充実した社会人生活」

法務の仕事が板についてきた30代中頃、グローバルな案件にも対応できる力を養うべく、アメリカに2年間留学をする。初めは、シカゴにあるNorthwestern University School of Law (現Pritzker School of Law) のLL.Mプログラムという米国内ロースクールの留学生向け課程に参加。研究の一端を教える日本の教育スタイルとは異なり、米国ロースクールの教授は学生目線に立った上でteachingに重きを置く教育に徹していたという。この経験が、「今の学生が何を求めているのか」という学生目線に立つキョウジュの講義スタイルの礎となっている。

留学を経て国際規模の業務にも携わるようになったキョウジュ。そんなキョウジュは、人生で一度経験するかどうかの大きな仕事を3度も経験した。その中でも特に印象に残っているのが、大型訴訟の和解交渉を成立させたことだという。最高裁で敗北した後、全ての申立てのうち年間2〜3%の案件しか扱わない公正取引委員会を動かし、大型訴訟を和解交渉に持ち込んだ。最高裁での敗北、腰の重い公正取引委員会と普通の企業なら諦めてしまつたところを、「ヒジネスとして絶対におかしい」という信念のもとで公正取引委員会に訴え続け、和解金を大幅に抑えることに成功した。「頑固と信念を履き違えてはいけませんが、諦めないでやり通すということも大事」と語るキョウジュの言葉には重みがある。

法務部長になってからは、自分の若手時代以上に、今の若手社員にできるだけの機会を用意しようと後輩育成に力を入れた。知識が武器となる法務においては、「人」が鍵。「営業が

廣田キョウジュの人生の折れ線グラフ



ら回ってきた契約書の確認をする部署」から、各プロジェクトに早い段階から参加し「契約を法律の観点から良い方向に導く部署」へ。その実現に向けて、法務部員一人一人が積極的に業務にコミットし、成長できる環境を整えた。社内における法務部のあり方を変えたキョウジュは、「これはムリかな？」と思う状況に直面して逃げるのではなく、自ら変えようとする姿勢も大切である」と話す。

「会社の中で学んだことを次は 社会へ還元したい」

充実した会社員生活を送る傍ら、大学のゲスト教員として講義をする機会も持つようになったキョウジュ。同志社大学で講義を行う中で掛けられた「廣田さん、同志社の教授になりませんか。」という言葉から、大学教授になるという選択肢が突如、キョウジュの前に現れた。実務経験しかない自分が学問を教えられるのは不安であったが、今まで会社の中で学んだことを社内だけでなく社会にも還元したいという思いから、キョウジュはその申し出を受け入れる決心をする。

バブル崩壊以降、日本の将来を悲観する考えが多く見受けられる。その一方で、大谷翔平選手や羽生結弦選手など、自分の道に打ち込んで世界的に活躍している若者が多くいることもまた事実である。そんな中、同志社大学という場で若い学生の成長を支えるための仕事に携わることができて光栄だとキョウジュは話す。長きに渡る社会人生活の中で、酸いも甘いも知り尽くしてきた廣田キョウジュ。そんなキョウジュに残りの人生でやりたいことを聞くと、「教授としての道を全うすることだ」と朗らかに笑った。



体育会の情報誌「同志社スポーツアトム」がイマ\*イチに出張掲載。  
体育会の活躍をイマ\*イチの読者にもお届けします。



▲スパイクを打つ中井

10月22日、近畿大学記念会館（大阪府）で2023年度関西大学バレーボール連盟男子1部秋季リーグ最終戦が行われた。同志社は大体大相手にセットカウント3-0で勝利を収めた。この結果から、7勝3敗で春季リーグ戦に続き関西3位の好成績を残した。

「3-0で終わるのをみんな目指していた（宮坂）。1次リーグではフルセットで白星を挙げた大体大との一戦。ストレート勝ちを収めるために、1セット目から気合いを入れて試合に臨んだ。

第1セットは宮坂のスパイクで先制点を奪うと、ミドルからのクイック攻撃で得点を量産。また、中井は安定感のあるスパイクを見せる。中盤以降は拮抗するも伊藤のクイック、森川のサーブで勢いをつけ25-21で第1セットを先取した。続く第2セットは平田や甲斐が出場。4年生がコート内に活気と笑顔を与えた。10-8の場面では、中村のサーブが光る。サーブで相手を崩すと仲佐や伊藤のクイック攻撃で8連続得点。一気に相手を引き離す（18-9）。24点目は平田がミドルから鋭いスパイクを打ち込むと、ガッツポーズをしながらコートを駆け回った。そして相手のミスで25点目を獲得し、25-19で第2セットを連取した。

今季7勝3敗という結果から関西3位の称号を得た宮坂組。だが、彼らの目標としていた関



▲笑顔でコートを駆け回る平田

## バレーボール部男子

西優勝にはあと一步のところまで届かなかった。主将の宮坂は今季を振り返り、「目標としていた優勝には後一步届かなかったことは悔しいが、優勝を狙えるチームになったこと、持てる力を全部出し尽くして春秋ともに3位という好成績を残せたことは素直に嬉しく、悔いのないリーグ戦にすることができた」と語る。このチームで迎える最後の関西インカレ、全日本インカレ共に同志社の真骨頂を見せつける。

## ラクロス部男子

10月22日、たけびしスタジアム京都にて第33回関西学生ラクロスリーグ戦ファイナル3準決勝が行われた。同志社は関学大と対戦。5-5で引き分け決勝進出を決め、9年ぶりに同志社がファイナル3の舞台へ進出した。



▲喜びを分かち合う左・高谷、中央・安永、右・福岡

「しつかり次の決勝に進む気持ちで勝つ（宮本）。リーグ戦を2位で通過したため、引き分け以上で決勝進出が決まる今試合。チーム目標として掲げてきた関西制覇へ向け、必勝を誓った。

先にスコアを動かしたのは関学大だった。F0後すぐに先制点を奪われる。しかしすぐに7番宮本が1点を奪い返し、試合を振り出しに戻した。第2Qは4分に9番高谷が追加点をもぎ取るが、相手も攻勢を緩めず幾度となくピンチに陥る。それでもDF陣が踏ん張り、堅い守りでゴールを譲らなかつた。さらに突き放したい同志社は残り40秒で、松江がゴール裏から相手DFを欺きシュート。3-2で勝ち越し、試合を折り返した。

続く第3Qは、12分に相手ヘフリースュートが与えられ同点に迫いつかれる。さらには残り4分、相手の勝ち越しの一打が決まり、状況は一転した。

命運を分ける第4Qは、8分に追加点を許し2点を追う展開に。負けじとF0直後に36番福岡が速攻。フルスイ



▲得点に成功し笑顔を見せる宮本

ングしたボールがネットに突き刺さり1点差に詰め寄る。さらにタイムリミットが迫る13分にドラマが待っていた。ボールをすくい上げた13番安永の同点弾が決まり、5-5にこぎつけた。「本当に勝ちたいという気持ちが詰まったシュートが出てよかった（安永）。その後は2度のタイムアウトを挟みながら、冷静な姿勢を崩すことなく試合終了。選手たちが雄叫びを上げフィールド上で歓喜の輪をつくった。



# 寒梅館クリスマスウィーク

12月の寒梅館では1階のアトリウムにて楽しい催しを行う予定にしています。  
寒梅館の暖炉が点る予定です。ぜひお越しください。

- 12月18日(月)12:15~13:10 クリスマスコンサート
- 19日(火)12:15~13:10 クリスマスコンサート
- 20日(水)12:15~13:10 クリスマスコンサート
- 21日(木)17:00~18:30 クリスマス朗読会(予定)

## クリスマスコンサート

出演：ピアノ研究会、同志社交響楽団 他

## クリスマス朗読会

本(予定)：「あるクリスマス」トルーマン・カポーティ / 訳：村上春樹



詳細・問合せ 今出川校地学生支援課 Tel: 075-251-3217 Mail: ji-gakse@mail.doshisha.ac.jp

# S hinmachi A ctivate P roject

## 新町祭とは

今年で16回目を迎える関西最大級の  
キャンドルナイトイベントで、  
新町キャンパスが約1万本のキャンドルで彩られます。  
皆さまのご来場を心よりお待ちしております！

## SAPとは

新町キャンパスを拠点に活動を行っている準公認団体です。  
地域の施設や店舗の方々との関わりを通して新町全体の  
活性化を目指して活動しています！



X  
(twitter)



HP Instagram



# 第16回 新町祭 2023 12.16

◎同志社大学新町キャンパス  
15:00~21:00  
17:00 点灯  
12.17(日)順延

# CAMPUS INFORMATION

4年ぶりにメサイア演奏会を開催！  
ぜひお越しください

## 第56回全同志社メサイア演奏会

The 56th All Doshisha Messiah Concert  
指揮 垣内悠希  
ソプラノ 老田裕子  
メゾソプラノ 八木寿子  
テノール 小貫岩夫  
バス 小玉 晃  
チェロ 井橋 万友美  
コントラバス 高橋 聖子  
朗読合唱 同志社グリーンクラブ  
メサイアシンガーズ  
同志社交響楽団  
指揮者 後藤 良平  
指揮者 伊東 恵司

第56回  
全同志社  
メサイア演奏会  
G.F. HÄNDEL-ORATORIO "MESSIAH" 抜粋  
2023年12月25日(月)17:30開場 18:30開演  
京都コンサートホール 大ホール

入場料  
全席指定席  
S席 ¥2,000  
A席 ¥1,500  
11月1日(日)まで  
発売開始

チケット取り扱い  
■チケットぴあ (Pコード 055-6936) | http://piapro.jp  
■京都コンサートホール チケットカウンター 075-711-3231  
■ロームシアター京都チケットカウンター 075-746-3201

お問い合わせ  
全同志社メサイア演奏会実行委員会 (山元) ☎050-1809-0234 (山元)  
E-mail: alldoshishamesiah@gmail.com

主催  
全同志社メサイア演奏会実行委員会

後援  
学校法人同志社

全同志社メサイア  
演奏会ホームページ  
はこちら



2023年12月25日(月)  
17:30開場 18:30開演  
京都コンサートホール大ホール

- チケット取り扱い
- チケットぴあ (Pコード 253-936)
  - 京都コンサートホール ☎075-711-3231
  - ロームシアター京都チケットカウンター ☎075-746-3201
  - 全同志社メサイア演奏会ホームページからも購入可能

お問い合わせ  
全同志社メサイア演奏会実行委員会 (山元) ☎050-1809-0234  
Email: alldoshishamesiah@gmail.com

主催  
全同志社メサイア演奏会実行委員会

後援  
学校法人同志社



全同志社メサイア  
演奏会ホームページ  
はこちら

全同志社メサイア演奏会は、ハレルヤコーラスで有名な  
ヘンデル作曲オラトリオメサイアを演奏する演奏会です。

この演奏会は、大正14年に同志社創立60周年記念事業として  
日本で初めて演奏しました。途中戦争等の様々な苦難に見舞われ  
ながらも、2001年には戦前戦後通算50回を迎えました。  
その後コロナ禍での中止を経て、今回4年ぶりの開催となり、  
この演奏会で戦後56回を迎え100回に向けて歩み始めています。

また同志社交響楽団、同志社グリーンクラブ、学生支援課公募の  
女声合唱団メサイアシンガーズによる合同演奏会です。  
本演奏会は京都の冬の風物詩の一つとして市民の方々に古くから  
親しまれており、ようやく京都の年の瀬を彩る行事として復活  
出来ることが、団員一同この上ない喜びです。

今年は抜粋版で、垣内悠希氏を指揮者にお迎えし、ソリストの  
方々と共に素晴らしい演奏会にしたいと思います。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。





開講期間中の毎週火曜日、寒梅館クローバーホールでも  
映画上映を中心とした催しを開催  
会場 **寒梅館クローバーホール** (今出川校地 寒梅館地下1階)  
料金 **入場無料**

君はジョン・フォードを知っているか？

### 映画監督ジョン・フォード没後50年特集

併映「ハリウッドの黄金時代」～ハワード・ホークスほか

*開場は各回15分前	①13:00 『若き日のリンカーン』 Young Mr. Lincoln 監督：ジョン・フォード 1939年/100分	②15:30 『ヒズ・ガール・フライデー』 His Girl Friday 監督：ハワード・ホークス 1940年/92分	③18:30 『アパッチ砦』 Fort Apache 監督：ジョン・フォード 1948年/128分
12/5 [火]	『黄色いリボン』 She Wore a Yellow Ribbon 監督：ジョン・フォード 1949年/104分	『三十九夜』 The 39 Steps 監督：アルフレッド・ヒッチコック 1935年/83分	『幌馬車』 Wagon Master 監督：ジョン・フォード 1950年/85分
12 [火]	15:30 『第3逃亡者』 Young and Innocent 監督：アルフレッド・ヒッチコック 1937年/82分	18:30 特別上映とゲストによるレクチャー 「ジョン・フォードと『投げること』完結編」 2022年/60分/監督：蓮實重彦、三宅唱 ゲスト：木下千花教授 (京大大学院人間・環境学研究所)	
19 [火]	*13:00からの回はありません		

### WOT/CT サマナ

映画などさまざまな文化を紹介するレクチャーなどの配信企画。  
学生支援センターYouTubeサイトに配信中です。

### 新番組！

#### 駐日欧州連合代表部の広報活動とネットワークの紹介

講師：リチャード・ケルナー氏 (駐日欧州連合代表部 学術協力担当)



同志社大学にある EU 情報センターと一緒に、毎年5月に開催している《日・EU フレンドシップウィーク》。その EU 情報センターを運営している駐日欧州連合代表部って？他にどんなことをしているの？そんな疑問にお答えする入門編です。

←動画はこちらから



観る立場から表現する立場へのシフトのキッカケになるような  
演劇・音楽などのワークショッププログラムを開催します。

### 主催・お問合せ

#### 同志社大学今出川校地学生支援課

TEL 075-251-3217 (ホール担当) E-mail ji-gakse@mail.doshisha.ac.jp

- \*諸事情により内容が変更になる可能性があります。ご了承ください。
- \*ご来場の際は公共交通機関をご利用ください(駐車場・駐輪場はございません)。
- \*ホール内は飲食禁止です。ご了承ください。
- \*未就学児の入場はご遠慮ください。



寒梅館ホールスタッフ  
インスタグラム↑

## 木曜日には何かがある！

What's on Thursdays = WOT (ワット!!)



木曜日には何かがある！を合言葉に  
開講期間中の毎週木曜日、寒梅館ハーディーホールにて  
映画上映やコンサートなど様々なプログラムを開催します

会場 **寒梅館ハーディーホール** (今出川校地 寒梅館地下1階)  
料金 **同志社大学学生・教職員** (同志社諸学校含む) **無料**  
【秋学期特別価格】一般 1000円、Hardience 会員・他大学生 500円

すべて観てみよう！  
世界が認めた日本の監督たち！

### 21世紀の日本映画 part 1

### ☆国内外の映画祭総ナメ

(赤ちゃんポスト)で出会った彼らの、特別な旅が始まるー。

12月7日(木) ①15:00開場/15:30上映 ②18:00開場/18:30上映

『ベビー・ブローカー』★第75回カンヌ国際映画祭男優賞ほか多数

2022年/130分/韓国/日本語字幕付き

監督：是枝裕和

出演：ソン・ガンホ、ペ・ドゥナ

借金に苦しむクリーニング店主サンヒョンは、児童養護施設出身のドン  
スと組み、“ベビーボックス”に預けられた新生児を人身売買業者に横流  
しする裏稼業もしていた。一方、女性刑事コンビ、スジンとイは彼らを追  
うが…。

是枝裕和監督が韓国に渡り、同国のスター陣をキャストに、新生児の売買  
を題材にした社会派ドラマ。



(c) 2022 ZIP CINEMA & CJ ENM Co., Ltd., ALL RIGHTS RESERVED

欧州で最も権威ある映画雑誌「サイト&サウンド」(英国映画協会発行) 選出

### The Greatest Films of All Time 世界の映画ベスト100

2位『めまい』  
3位『市民ケーン』をそれぞれ

史上最高の映画ベストワンに選ばれた傑作中の傑作！

12月14日(木) 16:30開場/17:00上映\*途中休憩なし

#### 『ジャンヌ・ディエルマン ブリュッセル1080、 コメルス河畔通り23番地』

1975年/200分/ベルギー・フランス/日本語字幕付き

監督・脚本：ジャンタル・アケルマン

出演：デルフィーヌ・セリリダ、ジャン・ドゥコルト

ジャンヌは思春期の息子と共にブリュッセルのアパートで暮ら  
している。“平凡な”暮らしを続けているジャンヌだったが…。  
ベルギーの女性監督ジャンタル・アケルマンが、主婦のフラスト  
レーションとディテールを丁寧に汲み取りながら、平凡な日常に  
綻びが生じていく様子を追った傑作ドラマ。



(C) Chantal Akerman Foundation

寒梅館ハーディーホールで特別上映！



MONTHLY COLUMN

ほっこりあたたまる  
私の冬

### 私の冬のとっておき

皆さんは、「水羊羹」と聞いてどんな季節を思い浮かべるだろうか？涼を感じる見た目から、「夏の風物詩」としての水羊羹を思い浮かべる方が多いかもしれない。しかしながら私にとって水羊羹は、もっぱら「冬」の食べ物だ。冬に水羊羹と聞くと真逆なイメージがあるかもしれないが、「所変われば品変わる」という言葉の通り、福井県では「冬」こそが水羊羹の季節なのである。というも、全国屈指の雪国である福井では念入りに温めたこたつに入りながら、しっかりと冷やした水羊羹を家族と語らいながらいただくのが昔ながらの風習だからだ。

大好きな祖父母が福井に住む関係で幼い頃から福井で多くの時間を過ごした私は、完全に「福井人」の感覚になってしまっているであろう。吐いた息が白く大気に溶けてゆく時期になると、ふと「ほかほかの」こたつで、「キンキン」の水羊羹を食べたくなるのである。「また今年もおばあちゃん家で"アレ"食べようね。」母とそんなことを語りながら笑う私の心は、冬の寒さとは裏腹に「冬のとっておき」への期待でほっこりと温まるのであった。

文学部 2年生

### 今年も来た来た！私の大好物！

冬の到来はお鍋の到来です。私はお鍋が好きです。私の冬はお鍋で始まり、お鍋で終わります。それほど好きでよく食べます。お野菜盛りだくさんで、鶏肉やつくね、ホルモンも入れちゃったり、バリエーションは無限大。創意工夫をして鍋奉行に臨みます。

昨年もキムチ鍋や豆乳鍋、鶏白湯鍋、寄せ鍋など、様々なお鍋を食べました。食べた後はお腹がはちきれそうです。つつい毎回食べ過ぎてしまう。「また太ってしまった！」と思いますが、「これくらい食べないと厳しい寒さには耐えられないぞ」と自分を甘やかします。その思考回路は毎回のことです。

もちろん、お鍋は身体を温めてくれるのだけれど、心も温まるのがお鍋の醍醐味。家族と「今日のメは何にしようか」と話し合い、父：「ラーメンだ」、母：「うどんじゃない？」、私：「ご飯がいいなあ」と和気あいあいとした空気になります。

今年も冬がやってきました。何鍋にしようかな。今年もたくさんお鍋を食べて、心も身体も温まって、寒い冬を耐えしのこうと思います。

法学部 3年生

## ボランティア支援室からのお知らせ

ボランティア資料室にて  
ボランティアの最新情報がチェックできます！



### ボランティア資料室は良心館地下ラウンジ内です！

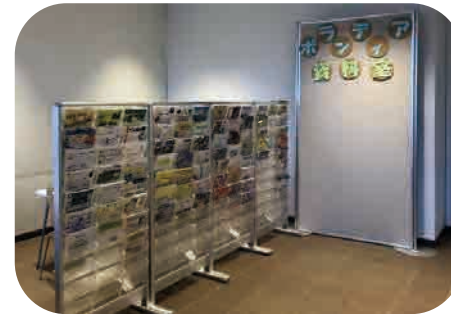
ボランティア資料室は、良心館地下ラウンジ内にあります！大階段を降りて左手です。

これまでは寒梅館の廊下にひっそりとありましたが、これからは授業の合間や帰り際など、より気軽にお立ち寄りいただけるようになりました。ぜひ気になる活動がないか覗きにきてください！

### 様々なボランティア募集チラシの閲覧が可能！

ボランティア資料室では、現在募集中のボランティア募集チラシや、ボランティアに関する書籍が置いてあるなど、ボランティアに関する情報収集ができる場所です。

ラウンジが開室している時間帯（9時～21時）は、いつでも閲覧することが可能です。また気になったボランティアのチラシがあれば、お持ち帰りいただけます。



### ボランティア相談 受付中！

どうやってボランティアを探せばいいかわからない、たくさんの情報がありすぎて、どれに参加すればいいか迷う、そもそもボランティアってどんな活動？など、ボランティアに関する相談もボランティア資料室内で受け付けています。ボランティア支援室の学生スタッフARCOと一緒にボランティアを探したり、経験談をお伝えしたりしています。相談受付時間の最新情報は、SNSをチェックください！



### 最新の情報からオススメをピックアップ！

ボランティア支援室公式LINEにて、最新のボランティア情報からオススメの活動をピックアップして、情報をお届けしています。

ボランティア資料室にはなかなか行けないという方、最新情報をいち早く知りたい方はぜひ登録ください！

公式LINE友だち募集中



### 学生スタッフARCOのSNS



### ボランティア支援室とは？

幅広い分野のボランティア情報が集まる、ボランティア活動の相談窓口です。ボランティアに関する講座やイベントを行っています。ボランティア体験プログラムも主催しており、初めての人でも安心してボランティアを始めることができます。



# 読者プレゼント



12月号の感想を送っていただいた読者の皆様から抽選で3名様に「うつわ haku」様の gin drop maru（箸置き）をプレゼントいたします。

表面に銀の粒がある綺麗な箸置きです。食卓の雰囲気をも明るくしてくれます。

こちらのQRコードからも簡単にご回答いただけます！



メールアドレス (imaichi2023doshisha@gmail.com) に

1. お名前
  2. ご住所・郵便番号
  3. 年齢 (任意)
  4. イマ\*イチ12月号を入手された場所
  5. イマ\*イチ12月号で一番良かったページとその理由
  6. イマ\*イチ12月号全体を通してのご感想 (任意)
  7. 上京区でおすすめのお店とその理由 (任意)
  8. 今後のイマ\*イチに期待すること (任意)
- を明記の上、お送りください。

締切：2023年12月31日

※個人情報の二次利用はいたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。また、感想の内容を個人を特定できない形で誌面に掲載する可能性があります。ご了承ください。

イマデガワでイチバンの地域情報誌

# イマ\*イチ

発行日：2023年12月1日

発行：同志社大学 学生支援機構

今出川校地学生支援課

075-251-3270

編集：同志社大学広告研究会 add's

# イマ\*イチ編集部員に聞いた！ 今年の漢字

## 夢

磯部遥文  
夢中で進んだ一年でした。

## 報

田中梨沙  
恩に報いた一年でした。

## 前

雑喉碧羽  
突き進んだ一年でした。

## 究

竹縄朱優  
好きを研究した一年でした。

## 実

清水寛生  
努力が実った一年でした。

## 縁

堀之内涼  
繋がりを大切にしたい一年でした。

## 恵

柿本歩香  
人に恵まれた一年でした。

## 楽

妹川創  
楽しんで楽しませた一年でした。

## 始

太田夕貴  
新しいことを始めた一年でした。

## 追

北村咲良花  
好きを追いかけた一年でした。

## 繋

岡田華鳳  
好きが繋がった一年でした。

## 道

塚本向日葵  
人生を模索した一年でした。

## 生

伊藤奈菜子  
山あり谷ありの一年でした。

## 踎

吉政尊盛  
変わろうと踎いた一年でした。

## 優

島田真衣  
温かさに救われた一年でした。

## 憶

松村美菜  
自分と社会を憶う一年でした。

## 弾

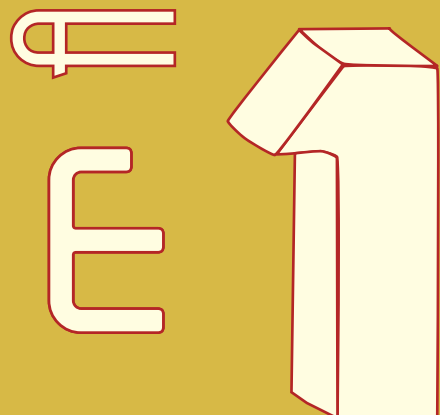
近藤萌々香  
新たな自分に出会った一年でした。

## 動

佐々木瑠偉  
動き続けた一年でした。

## 識

相馬碧斗  
見識を広げた一年でした。



0 00000

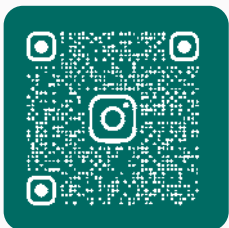




1年を結ぶ、  
あなたと「」を結ぶ、  
未来へ結ぶ。

「今出川で過ごす人」のためのフリーマガジン

各種 SNS はこちらから！



Instagram



X(旧 Twitter)

これまでのイマ\*イチも  
見られます！

